

各地区の活動の紹介

10/06

親睦行事バーベキュー 若竹山手町会



10月6日(日)午後、港南台パース屋上施設にて若竹山手町会親睦行事のバーベキュー大会を開催致しました。

参加者は大人27人、小学生+幼児11人の計38名、14世帯となりました。

何度か下見検討を行いました。準備が全然不十分なままの開催となり、前日、当日にお手伝い可能な町会員の方々と買出し、下準備、会場での焼き担当などと皆様にお手伝いいただき何とか無事にやり遂げることができました。視点を変えれば全員参加の楽しい親睦行事となりました。皆様ありがとうございます。

なにより子供たちが楽しむ姿が励みになりました。



10/10

ハーモニカ演奏 なでしこサロン



なでしこサロンは、毎月第二木曜日に鍛冶ヶ谷集会所で13時30分から開催しています。

10月度のサロンは、10月10日(木)に「ペラハーモニー」のメンバー5人による「ハーモニカ演奏」でした。

コードハーモニカや、バスハーモニカを使い和音やベース音も入れた、聴きごたえのある演奏でした。

秋にちなんで「赤とんぼ」「ゆうやけこやけ」や谷村新司さんをしのんで「いい日旅立ち」「昴」、みんな「真夜中のギター」「人生いろいろ」「証城寺の狸ばやし」などを、演奏に合わせて歌いました。



10/12

親子で行く地引き綱 青少年指導員の会



10月12日(土)、藤沢市の辻堂海岸にて20組70名の参加で開催されました。

大勢のサーファーが波乗りをしている間を、数百m先に張った綱を参加者全員でゆっくり引いてくると、たくさん魚やイカ、シラスなどがかかって、大歓声が上がりました。

捕れたタイなどの魚やイカは抽選会を行い、一家庭一尾以上を受け取れました。シラスは漁師さんに釜揚げしてもらい、天日で乾かしてから小袋に分けて、参加者一人一袋ずつ受け取りました。この日の夕食の食卓は、にぎやかになったことでしょう。

気持ちの良い潮風に吹かれながら、みんな笑顔になれる良い企画になりました。



10/26

若竹ふるさと祭り 若竹町内会



10月26日(土)曇り空のもと「若竹ふるさと祭り」を明朋高校グラウンドで開催しました。5年ぶりに復活した「子供神輿」は、台車をつけてリメイクし、祭りばやしの音、子どもたちのワッショイワッショイの元気な掛け声、そしてたくさん笑顔と共に町内を巡行しました。

その後開催された運動会では約200名の若男女が参加し、徒競走、玉入れ、宝探しなど13競技が行われ全員に賞品が手渡されました。

締めくくりは毎年恒例の大抽選会。皆さんのお目当てはなんといっても1等賞のお米5Kg3本。当たるとにぎやかな中での閉会となりました。



広報分科会：杉浦敏昭 本池弘一 坂本友子 原 榮 荒井文夫
霧山雅也 清水克彦 中山陽一 末村信子 関戸篤志
新沼恵美 山田直樹 和田和子
協 力：栄区社会福祉協議会 中野地域ケアプラザ
連 絡 先：中野地域ケアプラザ

(担当：渡山 TEL 045-896-0711 FAX 045-896-0713)

支えあいネットワーク ホームページ



「本三ネット」
で検索
<https://honsan-net.com/>

訪問人数 2,171人 (4~10月)

本郷第三地区支えあいネットワーク広報誌

本三みらい



52

【発行者】
本郷第三地区
支えあいネットワーク
代表 渡邊 すみ江

栄区では、誰もが安心して暮らせるまちの実現にむけて、身近な地域の支えあい・見守りあいの仕組みづくりを進める「第4期 栄区地域福祉保健計画」を令和3年度から実施しています。

これを受けて、本郷第三地区支えあいネットワークでは、「顔の見えるまちづくり～お互いの配慮によって支えあおう～」をスローガンに掲げて、組織・団体が連携して活動しています。

特集記事 町内会・自治会を考えるII

町内会・自治会を考える 第三連合町内会 会長 豊田 孝有

自治会・町内会は過渡期を迎えています。昨年、本郷第三連合では連合の生い立ちを「本三支えあいフェスタ2023」で紹介させていただきました。各自治会・町内会会長のアンケートからも分かるように、既に発足後40年余となり会員は高齢化が進んでおり、連合内の団体は世代交代が難しい状況です。しかし各団体はそれぞれ参加型を目指し創意工夫により運営を継続しています。

自治会・町内会とは、地縁団体と総称される「住んでいる地域の縁が基で交流する団体」です。私たち自治会・町内会は交流によって培われたつながり(和)からお互い「支えあい・見

守りあい」が生まれてくるのを期待しています。しかし、輪(和)が小さくなると活動がしくくなります。

そこで本郷第三地区内にある「支えあいネットワーク」という活動拠点を地区社会福祉協議会・中野ケアプラザとともに運営し輪を大きくすることを進めています。輪は小さいところから始まり少しずつ大きくなります。また、輪を重ねることにより強くなります。例えば、イベントのサポート隊から始め、災害時やまつりの支援そして地域の活動へと広げていくのも一つです。

「交流に参加したい」「ちょっとやってみようかな」と考えている方、是非私たちに声を掛けてください。同じ地域に住んでいる仲間として一緒にやりたいと考えています。

町内会・自治会の課題と取り組み 第三連合町内会 副会長 小野 薫

町内会・自治会の課題としてよく言われているのは「少子高齢化」や「役員のなり手不足」などです。私自身が町内会に関わるようになったのはもう20年ほど前になりますが、夏祭りや運動会の準備、運営のお手伝いからでした。役員会議の末席で退屈な顔をしていたのを思い出します。その反面楽しかったのは、懇親会や新年会などでした。

町内会・自治会は、一番身近なボランティア組織だと思うのですが、日本ではボランティアというと「無償の奉仕活動」だと思われています。本来のボランティアの意味は「自発的な意思による活動」です。

ボランティア活動は楽しくなければ続けられません。やりたくないことを強制されるのは嫌です。これからの町内会や自治会の役員にとって必要なのは「楽しいこと」で、不要なものは「強制力」だと思います。

今年から鍛冶ヶ谷町内会には中学生の役員が2名誕生しました。町内会の仕事や役割で、中学生にはできないことだけを大人がフォローしてあげれば、彼らは十分に優秀です。体力の落ちた私たち大人よりもずっと役に立ってくれています。

これからの町内会・自治会の問題を解決するためには、私たち役員の意識が変わらなければならないのかもしれない。

第12回 本郷第三ふれあいスポーツまつり



～ フログラム 10:00-14:10 ～

- 1 マーチング・開会式・体操
- 2 徒競走
- 3 パン食い競争
- 4 障害物競走
- 5 未就学児よーいどん
- 6 二人三脚
- 7 メディシンボール
- 8 屋敷・アトラクション
- 9 五入れ
- 10 スフーンレース
- 11 綱引き
- 12 魚つり競争
- 13 リレー
- 14 閉会式・抽選

10月19日(土)心地よい秋風の吹く中、本郷小学校校庭にて地域にお住まいの方々約260人の参加で開催されました。特に最終競技のリレーは盛り上がりました。競技ごとにそれぞれ賞品が、お楽しみ抽選会では商品券やお米5kgの他、お餅やお菓子・海苔など30の景品が授与され、大盛況のスポーツまつりとなりました。



アトラクション(和太鼓 昇龍)

第22回 慶寿会



開催の概要

日時:10月27日(日)
12:30 受付
13:30～16:00

場所:栄公会堂講堂

式典の部:
13:30～14:00
開会のご挨拶
主催者挨拶
来賓祝辞・来賓紹介

演芸の部:
14:00～16:00

挨拶
日本の歌 独唱
健康体操(全員)
本郷中学校吹奏楽部

閉会のご挨拶



受付・入場

客席



式典

歌唱 大原照子さん



健康体操 野仲加津子さん

慶寿会は2003年に発足し、今年で22回を迎えることができました。秋晴れのもと、昨年引き続き栄区公会堂の講堂で開催しました。多くの方々のご支援をいただき、参加者の皆様に笑顔と元気をお届けできました。



本郷中学校吹奏楽部

閉会